

2020年11月23日開催

GPP オンライントークセッション

「ドイツの電力システム改革と日本の電力自由化」

CO2 排出ゼロに向けてエシカルな電気をお届けする小売電気事業者のグリーンピープルズパワー（GPP）株式会社（東京都新宿区）は、ドイツ在住 35 年のジャーナリストのふくもとまさおさんをゲストに、オンライントークセッションを開催します。

ドイツでは、1998 年に電力自由化が始まると同時に発送電分離も行われました。ふくもとさんには、電力システム改革や脱原発で日本の先を行くドイツではどのような取り組みが形成されていたのか。またこれからどのような課題があるのかを聞いていきます。

そして、日本における電力システムの問題点：従来の大きな発電所（石炭・石油・ガス・原子力）を優遇しようとしている電力市場（ベースロード電源市場、容量市場など）や託送料金、当社が目指す地産地消の再生可能エネルギーを接続する送配電整備や配電事業などについて打開策を探し出し、**第 6 次エネルギー基本計画の議論**に向けて、より良いアクションへとつなげていきます。

参照：https://taiwakobo.de/neu/energie_sentaku/verzeichnis.htm#verzeichnis

エネルギー選択宣言 — 市民が、暮らしの中でエネルギーを選択する ふくもと まさお 文

日 時：2020年11月23日（月・祝）18:00～20:00

テーマ：ドイツの電力システム改革と日本の電力自由化

司 会：竹村 英明（グリーンピープルズパワー代表取締役）

ゲスト：ふくもと まさお さん（ジャーナリスト）

会 場：Web 会議アプリケーションの Zoom を利用

定 員：100 名

参加費：無料

お申込み：kouhou@greenpeople.co.jp 宛に

【件名：11/23GPP オンラインセミナー】

【本文：お名前／ふりがな】をお送りください。開催前日に、Zoom 接続先をご連絡いたします。

ゲスト：ふくもと まさお さんのプロフィール

ジャーナリスト。ドイツ・ベルリン在住。在独 35 年。『フクシマ放射線テックス』をドイツ語と日本語で共同主宰。著書に、『ドイツ・低線量被曝から 28 年—チェルノブイリはおわっていない』、『小さな革命—東ドイツ市民の体験』（いずれも言叢社刊）など。政治、社会、環境問題の中でも、再生可能エネルギー、原子力発電、廃炉、最終処分、平和、介護、将来に向けた社会造りなどの問題に詳しい。ホームページ：ベルリン@対話工房 (<https://taiwakobo.de>)

お問合せ：

TEL：03-6274-8660（竹村・わじき）

グリーンピープルズパワー株式会社 <https://www.greenpeople.co.jp>

〒160-0022 東京都新宿区新宿 2-4-2 カーサ御苑 903